

学校における老朽化施設の維持修繕及び長寿命化改修工事の詳細について

管理部 管理室 施設課

○校舎等整備工事費の計画(令和6年度実施・令和5年度補正予算事業)

工事種別	実施校
長寿命化改修工事	宝塚第一小学校(2期)、養護学校(2期)
予防改修工事	すみれが丘小学校(2期)、山手台小学校(1期)、 光が丘中学校(2期)、山手台中学校(2期) 西谷幼稚園(交付金上、防災機能強化として実施)
空調設備更新工事	宝塚小学校(北棟)、長尾台小学校(全棟)、 宝梅中学校(1期・北棟)、 中山五月台中学校(2期・南棟)
トイレ改修工事	安倉北小学校(屋内運動場)、山手台小学校(東棟)、 長尾中学校(管理・特別棟)、山手台中学校(西棟)、 高司中学校(南館西・屋内運動場・屋外)
LED化改修工事	宝塚小学校(南棟)、山手台小学校(全棟)、 仁川小学校(全棟)、長尾小学校(全棟)、 宝梅中学校(全棟)
エレベーター更新工事 (油圧式からロープ式に更新)	長尾小学校(北棟)
グラウンド改修工事	未成小学校、未広小学校

○校舎等整備工事費の計画(令和6年度実施・令和6年度当初予算事業)

工事種別	実施校
エレベーター更新工事	宝塚小学校
プール改修工事	宝塚第一小学校
消火ポンプ取替工事	光明小学校、長尾台小学校、西山小学校、長尾中学校
グラウンド整備工事 (隣接道路拡幅に伴い実施)	仁川小学校
法面整備工事	長尾台小学校_東側法面

(次ページへ)

○老朽化施設における現状、スケジュール

令和4年度(2022年度)末をもって、国の補助メニューから老朽改修工事の補助内容が廃止され、長寿命化改修工事もしくは予防改修工事に移行します。

令和6年度以降の計画については、現時点での学校施設長寿命化計画に基づく中長期計画を基本としながら、国交付金の採択状況や、市財政状況を踏まえて検討していきます。

・現在老朽化対策工事を実施中の学校園

令和5年度で老朽改修工事は完了し、以降実施なし。

・令和5年度(2023年度)老朽化対策から移行後の長寿命化改修・予防改修の工事予定

(令和5年度工事・設計委託実施より)

学校名	改修方法	計画予定期間
宝塚小学校	長寿命化	令和8年度(2026年度)～(設計にて検討)
長尾台小学校	長寿命化	令和8年度(2026年度)～(設計にて検討)
安倉小学校	長寿命化	令和7年度(2025年度)～令和9年度(2027年度)
南ひばりガ丘中学校	長寿命化	令和8年度(2026年度)～(設計にて検討)
宝塚第一小学校	長寿命化	令和5年度(2023年度)～令和7年度(2025年度)
養護学校	長寿命化	令和5年度(2023年度)～令和8年度(2026年度)
西谷幼稚園	予防	令和5年度(2023年度)のみ
山手台小学校	予防	令和6年度(2024年度)～令和8年度(2026年度)
すみれガ丘小学校	予防	令和5年度(2023年度)～令和8年度(2026年度)
光ガ丘中学校	予防	令和5年度(2023年度)～令和7年度(2025年度)
山手台中学校	予防	令和5年度(2023年度)～令和8年度(2026年度)

※長寿命化改修は1棟で最大3～4年、予防改修は対象棟を最大3年で計画している。

※令和5年度設計委託は、当資料作成時点で設計中。

(次ページへ)

○長寿命化改修・予防改修の改修内容

長寿命化改修

建築後 40 年以上が経過し、今後 30 年以上使用する予定の建物を対象とする。

▷建物一棟全体(内部・外部共)の防水・壁面改修

(以下、従前の老朽改修工事から追加となった内容)

▶水道や電気、ガス管等のライフラインの更新

▶設備関係の更新

▶躯体によりコンクリート中性化や鉄筋の腐食対策、鉄筋のかぶり厚さ確保

予防改修

建築後 20 年以上 40 年未満、または長寿命化改修後 20 年以上経過した建物を対象とする。

▷屋上全面の防水改修

▷外壁改修

※防災機能強化で実施している学校園について

築年数によらず予防改修を実施するのが適切と判断する学校園について、児童生徒等を事故等から防ぐために必要な整備を行う防災機能強化をもって予防改修に代えるものとされている。

予防改修と異なり、補助対象となる工事は外壁改修のみ。

例) 令和 6 年度実施予定事業より

西谷幼稚園園舎:昭和 56 年(1981 年)築、交付決定時の築年数 43 年

以上